

2年生福祉体験・3年生出前授業、真剣に学びまし

【2年生 福祉体験】

9月20日（火）5・6校時に、恵正会7事業所の職員の方々を講師としてお招きして、2年生全員で、福祉体験学習を行いました。内容は、「高齢者疑似体験学習」、「ディサービス学習」、「認知症ケア学習」、「車椅子指導・体験学習」です。



2年生 福祉体験



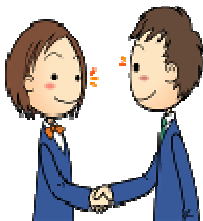
女子生徒の感想

福祉体験学習を受ける前と受けた後では、自分の心が少し変わっているなと思いました。受ける前までは、別に自分はこの仕事につくわけではないし・・・とあまり受ける気がなかったのですが、ディサービスのことについて教わったら、お年寄りのためにこういう工夫がされていたのか、と色々とためになることばかりでした。そして授業が終わった後、何か自分もお年寄りのために役立つことがしたいと思っていた。

【3年生 出前授業】

9月27日（火）5・6校時に、体育館で、広島市立広島商業高等学校のお2人の先生を講師としてお招きして、3年生全員で、礼儀作法やマナーに関する体験授業を行いました。

DVDを視聴したり、実際に、礼やあいさつの練習（トレーニング）を繰り返し行い、その大切さについてあらためて学びました。



これからの人生の中で、どんな職業についたとしても、礼やあいさつは、円滑な人間関係を構築する上でもっとも大切なものであり、職業人としてとても大切なマナーです。

3年生は進路（針路）選択の年に当たり、あらためて、礼儀作法やマナーについて、その大切さを身を以て体験しました。これからの日々の生活や授業でのあいさつ、言葉づかい等にしっかりと生かしてください。

そして、いい習慣として身体に染みこませ、それぞれの進路を拓く力にしましょう。

あつてはならない出来事・・・生徒への訴え、そして規範意識をどのように育てるか・・・

9月29日（木）の早朝に、校内の男子トイレで、ぞうきんが1枚燃やされているものが発見されました。近くには、擦られたマッチ棒も4本落ちていました。

命に関わる重大なことであり、すぐに体育館で全校集会を開き、生徒全員に状況の説明とみんなの安心・安全を守ることにについて語りかけました。そして、学級で全員に紙を配り情報収集を行いました。また、警察にも来校していただきました。

ほとんどの生徒は、日々、互いのことを思いやりながら、学校生活のルールを守り、学習や部活動に一生懸命に取り組んでいます。一部の生徒によって、こうしたことが起こることは、本当に残念なことであり、絶対にあってはならないことです。他にも、日常的に、校内に煙草の吸い殻が落ちていることもあります。また、昼休憩の時間に、牛乳パックやトイレトーパー等が、校舎内から中庭やグラウンドの方に向けて投げられることもあります。ほとんどの生徒は、一生懸命に掃除もがんでいます。しかし、一方では、一部の生徒によってこうしたことも起こっているのも本校の現状です。自分自身が日々生活を送っている学校です。こうしたことに、決して無関心にならず、見て見ぬふりをせず、自分にできることは何なのかということを常に自分に問いかけて、行動できる人として成長していった欲しいと思っています。

学校としても、すべての生徒が安心して楽しく学校生活を送れるよう日々取組を進めていますが、ぜひ、ご家庭でもお子さんと話題にさせていただくとともに、今後とも学校の取組にご理解とご支援をお願いいたします。